

憲法9条を壊させるな！

「戦争法」発動・駆けつけ警護を、食い止めよう

あの怒りを忘れない！

強行採決1周年 9/19行動

■集合 9月19日(月)15:00～ 福井市中央公園

「駆けつけ警護」反対！自衛隊を
南スーダンに送るな 9/19集会



デモパレード（西武まで）



ハピリン前 スタンディング宣伝

(終了予定 17:00)

休日ですが、皆様の積極的なご参加を期待します。
思い思いのデコレーションをご持参下さい。

■南スーダンで、日本を守る？

今も自衛隊が派遣されている南スーダンは、今や内乱状態で派遣の条件が崩れており、ただちに撤収すべきです。ところが安倍政権は、防衛大臣に超タ力派の稻田朋美氏を起用し、「駆けつけ警護」の実行に前のめりになっています。「駆けつけ警護」は、他国の部隊がまさに戦っているところへ「駆けつけ」て「警護」のために武器を使用するものです。遠からず、自衛隊員が死傷したり、相手を死傷せたりする事が起こると考えなければなりません。しかし憲法に反して、遠いアフリカで米軍などと一緒に戦うこと、どうして「日本を守る」ことになるのでしょうか？
戦争は、誰も見ていない、遠いところから始まります。強行採決から一年。あの時の怒りを忘れず、今こそ声を大きくして、9条破壊を食い止めましょう！

■アベさん、それは詐欺でしよう

選挙中、安倍政権は「憲法改正」と「戦争法」については何も語らず、選挙が終わるといきなり、「憲法改正」と「戦争法」に基づく「駆けつけ警護」実施を言い出しました。こんなやり方は民主主義とは言えず、安倍政権の不誠実で独裁的な体質を示すものです。「戦争法」についても、「ていねいに説明する」と言うだけで強行採決以後、国民に対する何の説明もありません。安倍政権に「戦争法」を発動する資格はありません。

戦争する国づくり反対！福井総がかりアクション

連絡先：福井県平和センター 0776-21-5321 (2016.9.2)